



# 奈良県感染症情報

平成 29 年 第 11 週( 3 月 13 日～ 3 月 19 日 )  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 知っていますか？動物由来感染症

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	4.59	(5.19)	↓	↓	↓	→
2	感染性胃腸炎	2.79	(3.44)	→	→	→	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	2.59	(2.94)	→	→	→	↘
4	流行性耳下腺炎	1.03	(0.94)	↗	↗	↗	↗↗
5	RS ウイルス感染症	0.68	(0.32)	→	↗↗	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↗↗**急増、**↗**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

## ◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの患者報告数は、県内全体で徐々に減少していますが、吉野保健所管内では定点あたり報告数が 11.67 と注意報レベルとなっています。定点あたり報告数が 1.0 を下回るまでは、注意が必要です。手洗いの励行や咳エチケット(マスク)を心がけ、感染予防に努めてください。

A群溶連菌咽頭炎は、中和保健所西部では定点あたり報告数が 8.67 と警報レベルが続いています。咽頭痛があるときは、早めに医療機関を受診しましょう。

春休みに入ると、人が多く集まるところへ外出する機会が多くなります。感染予防対策の基本である手洗い、うがいを忘れず行いましょう。

## ❖ 知っていますか？動物由来感染症 ❖

### ◎動物由来感染症とは？

動物から人に感染する病気の総称です。代表的なものとしては狂犬病が挙げられますが、他にも多くの感染症があります。動物が無症状でも、人に感染させることもありますので、注意してください。

### ◎日常生活での注意事項

- ・ 動物との過剰なふれあいは控えましょう
- ・ 動物に触ったら、必ず手洗いとうがいをしましょう
- ・ 砂場や公園で遊んだら、必ず手を洗いましょう
- ・ 動物の身の回りは清潔にしましょう
- ・ 動物の糞尿は速やかに処理しましょう
- ・ 犬の登録と狂犬病予防注射を必ず受けましょう
- ・ 室内で鳥を飼育する時は換気を心がけましょう
- ・ 野生動物の家庭での飼育や野外での接触は避けましょう

【参考】厚生労働省 動物由来感染症

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index.html)

動物由来感染症 知っていますか？

ほんの身近に、動物から感染する病気があります。

1 節度あるふれあいを 2 ふれあい後は手洗いを 3 野生動物とはふれあわない

問い合わせは最寄りの保健所へ 厚生労働省



❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均

